



摩周のふくし

発行/社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

弟子屈町中央2丁目10番25号 社会老人福祉センター内 (☎015-482-1054・FAX482-1236)

年頭のごあいさつ



社会福祉法人
弟子屈町社会福祉協議会
会長 星川 均



あけましておめでとうございませす。

町民の皆様におかれましては健康やかに新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

旧年中は社協会費や共同募金をはじめ、社会福祉協議会の各種事業の推進に対しまして温かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、平成から令和の新しい時代を華々しく迎えることとなりました。その令和も早いもので二年目の幕開けとなり、益々穏やかに平和が永遠に達成されることを切に願うものであります。

旧年をふり返りますと八月の九州北部豪雨、九月には台風十五号や翌十月の台風十九号による大規模災害、特にこの台風十九号は、激甚災害及び非常災害に指定されるなど、その大きな被害は記憶に残るものであります。被災した地域の皆様には心よりお見舞いを申

し上げますとともに、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

近年、豪雨や地震による災害発生が相次ぐ中で、平時から防災対策や災害発生に備えた支援体制の整備に努めることが重要であります。

本社協では、町や道社協等と連携し、災害発生後の災害ボランティア活動や福祉サービス等の提供、日常生活支援など災害時福祉支援活動の体制整備として、対応職員の人材養成に取り組んでいるところであります。

さて、ご承知のように近年における福祉を取り巻く環境はめまぐるしく変化しており、本町においても少子高齢化の進行や核家族化に伴う家庭・家族の介護力の低下など、今後ますます地域福祉の重要性が高まってまいります。

このようなことから、今年も本社協では自立支援のための介護予防を推進するとともに、高齢、障

がい、その他のさまざまな事情から福祉サービスが必要な状態になっても、家族や友人、知人との関係を保ちながら、地域の一員として誰もが誇りをもって安心して暮らせる福祉のまちづくりを使命に、役職員一丸となり町民の皆様や関係機関、各福祉団体、ボランティアの皆様と共に地域福祉の向上に取り組みまいりますので、事業推進に対し一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして、この一年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

社協の運営は、
皆様の温かい善意に
支えられています。



社会福祉協議会は、行政や地域住民の皆様
に支えられ、誰もが安心して暮らすことが
できる福祉の町づくりに取り組んでいます。

慶弔のお返しにかえて、また結婚や出産等
を記念して、地域福祉のご厚情をお待ちして
おります。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。

てしかが町を
よくするしくみ

中間報告

たくさんの方々にご協力を頂き、
令和元年度12月6日までに
集められた募金は次のとおりです。

赤い羽根共同募金

815,047円 (目標額/1,350,000円)

歳末たすけあい運動

253,946円 (目標額/400,000円)



「歳末たすけあい運動」募金は、民生委員の方にご協力を頂き、「要支援世帯」「ひとり親世帯」「在宅介護を受けている方」等へ年末にお見舞い金を贈呈いたしました。

**ご支援・ご協力
どうもありがとう
ございました。**

12月6日(金) 現在の災害義援金送金状況

◆北海道胆振東部地震義援金……………**785円**

◆台風19号災害義援金……………**141,071円**

引き続き、
ご協力お願い
致します。



温かいご支援 ご協力に感謝



弟子屈小学校
児童会の皆さん

11月11日(月)、町立弟子屈小学校児童会の皆さんが、校内で集めた募金を弟子屈町共同募金委員会へ寄付されました。

この貴重な善意は、少子高齢化が進む中で住民相互が支えあう地域づくりのために、社会福祉協議会や福祉団体などの事業、さらにはボランティア活動を支援するなど、弟子屈町の社会福祉事業の推進に役立たせていただきます。

どうも、ありがとうございました。



児童の代表から弟子屈町共同募金委員会の
小林会長へ募金贈呈

老人クラブのページ



釧路連会員リーダー研修会

10月16日(水)より17日(木)川湯温泉の川湯観光ホテルにて、釧路地区老人クラブ連合会会員リーダー研修会が開催され、15名の会員が参加しました。

「元気で魅力溢れる高齢者や活力ある老人クラブ活動づくりを進めるために研修を通じてリーダーが様々な知識、技術を吸収し、会員へと伝える」ことを開催目的として、今回は池田町老人クラブ連合会事務局長の佐藤智彦氏をお招きしました。「日常生活支援『LOREN支えあいパートナー事業』の取り組み」と題し、全道でも先駆的である池田町の事業展開の事例を交えてご講演いただき、参加されている方も老人クラブ活動が地域福祉活動への一助となることを学び、有意義な時間を過ごすことができました。

その後の交流会では、各町村の会員が歌や踊りを披露し、相互に交流を深めておりました。



研修会の様子

第29回

老人福祉大会

「演芸交流の集い」



講演をいただいた 石澤 正氏

第29回老人福祉大会演芸交流の集いを弟子屈町社会老人福祉センターにて10月25日(金)に開催しました。

老人福祉大会では、釧路在住で元教諭の石澤正氏をお招きして「ちよつと一服マジックショーと人生トーク」と題し、前半は高度な手さばきとユーモア溢れるマジックをご披露され、驚きと和やかな雰囲気に取りこみ、会場内の距離間を一気に近づけました。

後半は自身の経験を踏まえ、身近な人生トークの内容でご講演いただき、目と耳を養う大変貴重な時間を過ごしました。

その後「演芸交流の集い」へ移り、第一部といったしまして、三味線、民謡、舞踊な



ドリフのズンドコ傘踊りを披露した美里寿友の会有志の皆さん

どの出演、引き続き、第二部では各クラブ18組の参加者の出演を頂き、カラオケや踊り、合唱等が披露され会場は大いに盛り上がりつつありました。

作品展示には、8名の方より陶器、木彫り等、コツコツ一年間で積み重ねられた力作が展示され、訪れた方々の目を惹きつけてくれました。

それぞれ会員さんは終了とともに、熱が冷めないうちに、もう来年に向けて試案を練ることへ気持ち移り、老人クラブ活動の活発な光景がうかがい知ることができるとなりました。

社協も 出演しました



白浪五人男に 出演した星川会長

11月10日(日)、弟子屈更生保護女性会が主催する第11回チャリティー職域かくし芸大会が、社会老人福祉センターで開催されました。

弟子屈更生保護女性会は、地域の非行、犯罪防止活動に努めており、各関係機関団体と連携を深めながら明るい社会の実現を目指して日々活動されております。

その活動をもっと町民の方にも広く周知することを目的に、隔年で行って

いるのが、職域かくし芸「芸能の集い」です。

今年、職員有志による「バケツ隊」と称して、バケツを太鼓の代わりにして、NHK朝の連続テレビ小説でお馴染みの「あまちゃん」と「なつぞら」のオープニングテーマ曲を演奏しました。

また、大会のフィナーレを飾る「白浪五人男」の一人として、本会の星川会長が出演しました。

この大会の収益の一部は、寄付として社会福祉協議会へ贈られました。

弟子屈更生保護女性会の皆様、どうもありがとうございました。



ボランティアセンターだより

目赤奉仕団基礎研修会を開催

令和元年10月10日(木)弟子屈町老人福祉センター集會室で、令和元年度弟子屈町赤十字奉仕団の基礎研修会が行われ、奉仕団員18名が参加しました。

研修会では、日本赤十字社北海道支部の方々を講師に迎え、赤十字奉仕団の正しい知識を深めたいと、奉仕団員としての役割や出来ることを考えました。

グループワークでは、町内の防災マップを作り、「町内で災害が発生した際には何が出来るのか」や「奉仕団の活動を継続するためには何が必要か」などをお互いに話しあい、意見交換をしました。



町内の防災マップづくりを行う奉仕団たち

第30回 みちくさ ふれあいサロン

11月5日(火)、待合室「みちくさ」で、第30回「ふれあいサロン」が行われました。

今回はすずらん100歳体操の会で日頃より元気に運動を続けている10名の会員が参加しました。



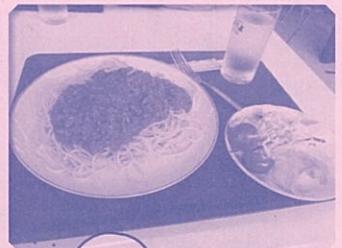
笹島久美さん指導の座ってできる体操や、金澤三恵子さんの紙芝居、吉口教子さんによるピアノ演奏など内容は盛りだくさんで、参加している人たちは楽しいひと時を過ごしました。



月1回開催 地域食堂 ～キッチン・みちくさ～



新年明けまして
おめでとうございます!



日頃よりキッチン「みちくさ」にたくさんのご支援をいただきましてありがとうございます。

本年もキッチン・「みちくさ」をよろしく願いいたします。

子どもからお年寄りまで、どなたでもご利用できます。



地域食堂～予定と献立～

- ◆令和2年1月18日(土)
…スパゲッティミートソース
フルーツポンチ
- ◆令和2年2月15日(土)
…カレーライス、サラダ
- ◆令和2年3月21日(土)
…野菜たっぷりのいも団子汁、おにぎり



料金 小・中・高校生 100円 幼児 無料
大人 300円

※準備の都合上、完全予約制です。

問合せ 待合室みちくさ
ご予約 ☎015-482-2858



収集ボランティア活動報告



弟子屈町社会福祉協議会預かり分／ボランティアセンター預かり分

令和元年9月12日～令和元年12月6日まで

◆エコキャップ◆

矢野 良洋 様(3回)
 矢沢 厚子 様
 形部 章 様
 お宿 欣喜湯 様
 東洋実業 様
 セイコーマート
 山名店 様
 にこにこクラブ 様(2回)
 認定子ども園
 ましゅう 様(2回)
 永谷牧場 様
 阪口 直之 様
 グループホーム
 あったか家 様
 朝日自治会女性部 様
 齋藤 悦子 様
 セイコーマート
 川湯店 様(2回)
 今野 文子 様
 両国食堂 様
 丸山 乃愛 様
 斉藤 清子 様
 佐藤 歩 様
 北崎 雅雪 様
 明鶴寮 様

猿田 咲花 様
 和田玲衣菜 様
 明盛建設 様
 杉山 陽都 様
 森の家しらかば 様
 リサイクルショップ
 きずな様

本川久美子 様
 田畑 純子 様
 古瀬 駿 様
 古瀬 らむ 様
 石川 彩葉 様
 石川 朝陽 様
 (株)畑中産業 様
 特別養護
 老人ホーム摩周 様
 北海道弟子屈
 高等学校 様
 摩周厚生病院 様
 斉藤かつ子 様
 野村ミツ子 様
 中沢クニ子 様
 木田さゆり 様
 川湯の森病院 様
 石坂 敏彦 様
 今井林業友の会 様

一ノ戸サツ子 様
 北崎 仁皓 様

◆リングプル◆

矢沢 厚子 様
 形部 章 様
 セイコーマート
 山名店 様
 にこにこクラブ 様
 阪口 直之 様
 両国食堂 様
 丸山 乃愛 様
 明鶴寮 様
 猿田 咲花 様
 認定子ども園
 ましゅう 様
 明盛建設 様
 北崎 棕樹 様
 本川久美子 様
 きずなのなかま達 様
 朝日自治会女性部 様
 田畑 純子 様
 中田 節子 様
 (株)畑中産業 様
 斉藤かつ子 様
 野村ミツ子 様

特別養護

老人ホーム摩周 様
 中沢クニ子 様
 木田さゆり 様
 川湯の森病院 様
 石坂 敏彦 様
 今井林業友の会 様
 富田 政和 様
 一ノ戸サツ子 様

◆古切手◆

べんり屋すずき 様
 朝日自治会女性部 様
 明盛建設 様
 田畑 純子 様
 齋藤 悦子 様
 (有)岡建材店 様
 高岸ミツ子 様
 教育委員会 管理課 様



ボランティアセンター 掲示板



お休みのお知らせ

待合室
みちくさ

令和元年12月26日(木)
～令和2年1月13日(月)

ボランティア
センター

令和元年12月31日(火)
～令和2年1月5日(日)



おしるこ
ウィーク開催!

皆さん、ぜひお立ち寄りください

1月14日(火)より今年もお供え餅を使ったお汁粉ウィークを一週間、開催します。

※お餅が無くなり次第、終了になりますので、お早めにお越しください。

選別作業

1月はお休みします

ボランティアセンターでは、毎月第1火曜日の午後1時から3時まで、皆様からいただいたエコキャップ、リングプル、古切手の選別作業を行っています。

協力できる方は、ボランティアセンターまでご連絡ください。

連絡先

☎015-482-2858

福祉体験学習 出前講座



車いす体験では、車いすの開き方やたたみ方といった基本を学びました。そして、段差やぬかるんだ道を進む際の車いす移動の方法について、実際に車いすに乗ったり、車いすを押し体験しました。

今回の福祉体験を通して、福祉に対する興味を持ち、1人でも多くの人々が困っている人が声をかけたり、その人のために行動できる人に成長し、してくれることを願います。



10月と11月に、川湯中学校・弟子屈中学校で福祉体験学習が行われ、社協職員が出前講座を行いました。

視覚障がいの体験ではアイマスクを装着し、目が見えない状態とその人のサポート方法を学ぶ疑似体験をしました。体験した生徒の皆さんは、普段当たり前に見えているものや聞こえているものがなくなると「とても怖い」という感想を話していました。



あたたかい善意をありがとうございます



去る10月11日(金)、「釧路郵便局長夫人会北部分会」様より、ボックスティッシュや古布を多数寄贈していただきました。

いただいた物品は、社会福祉協議会を通して必要とする方へ配られます。



「北海道コカ・コーラボトリング株式会社」様より、福祉施設へのクリスマスプレゼントとして、コカ・コーラ飲料の清涼飲料水を寄贈していただき、11月29日(金)に贈呈式が行われました。

寄贈された果実飲料やスポーツドリンクなどを含めた19ケース(計492本)は、社会福祉協議会を通して各施設へ送られました。



弟子屈町の福祉推進にご協力いただき、
どうもありがとうございました。

令和元年9月12日から令和元年12月6日までにお寄せいただいた「寄附金」・「寄贈品」を紹介します。

寄 附 金

◆商業まつり 実行委員会 様	7,779円	(商業まつりの収益の一部を 社会福祉のために使ってください)
◆丸田 洋子 様	100,000円	(社会福祉のために使ってください)
◆宮崎 益光 様	50,000円	(車いす借用のお礼として)
◆摩周歌謡クラブ 様	30,000円	(歌まつりの収益の一部を 社会福祉のために使ってください)
◆弟子屈更生保護 女性会 様	30,000円	(職域かくし芸大会収益の一部を 社会福祉のために使ってください)
	20,000円	(社会福祉のために使ってください)
◆高橋 幸子 様	20,000円	(亡母が生前お世話になったお礼として)

寄 贈 品

◆(有)ホテル川湯パーク 様	未使用タオル ティッシュ多数	(必要としている方に使っていただきたい)
◆岸里美智子 様	毛糸の靴下、カバー	(必要としている方に使っていただきたい)
◆4町内自治会女性部 様	清拭布・雑巾多数	(必要としている方に使っていただきたい)
◆熊谷ミトシ 様	毛糸の 靴下、手袋、帽子等	(必要としている方に使っていただきたい)

ぬくい

相棒はいかがですか

冷えたあなたの素足もほっこりする、
毛糸の靴下はいりませんか？
福祉センターに寄贈のあった手編みの靴下を、
希望される方へ無料でお譲りしております！
必要な方は、社会福祉協議会窓口までお立ち寄りください。

※数や色、サイズには限りがありますので、ご了承ください。

最近は寒さが
厳しい…
少しでも温かく
したい！



社会福祉法人
弟子屈町社会福祉協議会

〒088-3211
弟子屈町中央2丁目10番25号
弟子屈町社会老人福祉センター内

TEL 015-482-1054
FAX 015-482-1236

ご意見ご感想をお寄せください
公式ホームページからも
受け付けております。
teshikaga-shakyo.jp

